

花粉症一口メモ

2019年版




東京都健康安全研究センター

【スギ花芽(11月下旬の様子)】




● 雌花




小枝の先端部分に形成されます。

● 球果



雌花は花粉の時期3月頃に受粉して、6月上旬に受精し、その年の10月には球果になり、中に種子ができています。

● 雄花



多数の雄花が小枝の先端に房状に付きます。10月になると中にたくさんの花粉ができています。

はじめに

花粉症は、国民病とも言われるほど、多くの都民、国民を悩ませています。平成28年度に都が実施した調査では、都内のスギ花粉症の推定有病率は、48.8%と推計されています。

都は、昭和58年度から花粉症対策に着手し、花粉観測や花粉予報、花粉症患者調査等を先駆的に行ってきました。

現在は、総合的な花粉症対策として、花粉の少ない森づくりなどの花粉発生源対策や、花粉測定の結果をホームページで公表する等、花粉症予防対策を進めています。

「花粉症一口メモ」には、花粉症の予防・治療の基本的知識や自己管理の方法を、最新情報に基づき簡潔にまとめてあります。この小冊子が花粉症患者の方に少しでも役立つとともに、現在、花粉症ではない方にも、花粉症予防への関心を深めていただく一助となれば幸いです。

目 次

スギなどの花粉のこと

- 1 花粉とはどのようなもの? ……4
- 2 花粉はいつ作られるの? ……5
- 3 スギ林はどのくらいあるの? ……6
- TOPICS** 花粉の少ない森づくりについて ……8
- 4 花粉はどんな日に多く飛ぶの? ……9

花粉症のこと

- 5 花粉症とは? ……10
- 6 花粉症の人は都内にどのくらいいるの? ……11
- 7 花粉の多い年は症状が出る人も多いの? ……12
- 8 花粉症の症状はいつごろから出るの? ……12
- 9 スギ花粉の時期を過ぎても症状がある場合 ……13

予防のこと

- 10 花粉シーズンの生活の心得 ……14
- 11 花粉を避ける方法 ……15
- 12 花粉症ではない人も油断大敵 ……16
- TOPICS** マスクやメガネなどの効果 ……17

治療のこと

- 13 花粉症かな・・・と思ったら 18
- 14 花粉症の症状を抑える治療 19
- 15 副作用が心配なのですが・・・ 19
- 16 花粉症の根本的な治療
（スギ花粉症の舌下免疫療法） 20

東京都の花粉情報

- 17 どんな花粉情報があるの？ 21
- 18 飛散総数はどのように予測しているの？ 22
- 19 飛散開始日はどのように予測しているの？ 23
- 20 飛散花粉数はどのように測定しているの？ 24
- 21 花粉が多い、少ないという区分はあるの？ 24
- TOPICS** 東京都アレルギー情報 navi. 25

その他の花粉症を起こす植物 26

- TOPICS** 草の花粉にも御注意！ 27

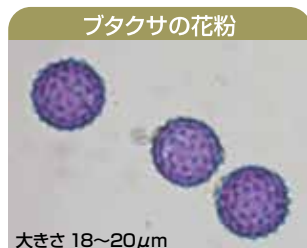
花粉カレンダー 28

スギなどの花粉のこと

1 花粉とはどのようなもの？

花粉は、植物の種類ごとに様々な大きさや形をしています。一粒一粒の花粉は小さいため、観測には顕微鏡が必要です。例えば、スギ花粉の直径は、おおよそ $30\mu\text{m}$ （ 1mm の30分の1）で、たくさん集まると黄色く見えます。

都は、花粉症の主要な原因花粉として知られる6種類の花
粉の観測を行っています（下の写真）。



（花粉の色は測定用に染色したもので、本来の色ではありません。）

2 花粉はいつ作られるの？

春に花粉を飛散させるスギやヒノキは、前年の4月に新芽が成長を始め、6月頃に雄花や雌花を作り始めます。その後、発育を続けて、雄花の中で花粉が完成するのはスギでは10月、ヒノキでは翌年の3月です。雄花を作り始める時期の気象条件がその形成に大きく影響します。この時期に日照時間が長く、気温が高いと雄花の量が多くなり、したがって、花粉飛散数が多くなる傾向にあります。

また、雌花は花粉の飛散期に受粉して球果へと発育を始め、6月にはその内部で種子の発育が始まります。球果・種子の発育期と新たな雌花・雄花の形成期が重なります。養分は球果・種子の発育に優先的に配分されますので、このことも関係して、花粉が多く飛んだ翌年は、飛散花粉数が少なくなる傾向が見られます。

スギ 花芽は、6月ごろから形成され始め、11月ごろに成熟します。その後、休眠状態に入り、冬の寒さを一定期間受けると休眠から覚め、開花に向けて準備を始めます。早めに十分な低温を受けると開花が早まり、不十分だと開花が遅れます。



ヒノキ 花芽はスギと同様、夏の初めごろから形成され始めます。花粉の飛散はスギ花粉より約1か月遅くなります。大部分のヒノキ林は樹齢30年以上になり、多くの雄花を作るので、花粉飛散数が増えるおそれがあります。

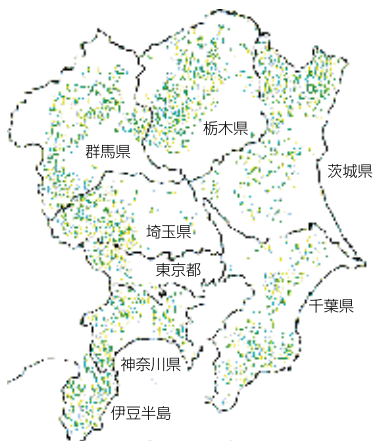


3 スギ林はどのくらいあるの？

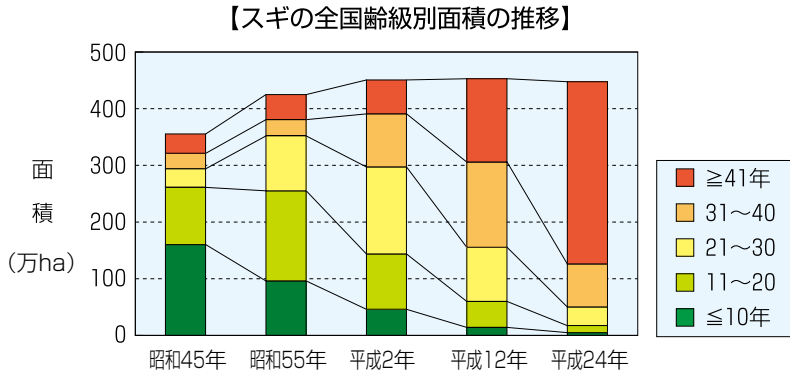
関東地方のスギ林の約6.5%が多摩地域にあります。

木材資源の確保などを目的として、昭和20年代から40年代までに全国でスギ・ヒノキの植林が行なわれ、現在、関東地方に約35万ヘクタールのスギ林があります。しかし、国産の木材利用低迷などで伐採が進まず、花粉を多くつける樹齢30年以上のスギ林が増加しています。

【関東のスギ林の分布】



近年、スギ林面積はほとんど増加していませんが、伐採される割合が減り、樹齢の高い木が多くなってきているため、長期的にはスギ花粉の飛散量は増加しています。



元林業科学技術振興所 横山敏孝氏 提供

TOPICS

花粉の少ない森づくりについて

関東地方のスギ林の約6.5%が多摩地域にあります。都はスギ・ヒノキ林の伐採と花粉の少ないスギ等の植林により、花粉の少ない森づくりに取り組んでいます。

伐採した木材は、東京の地域材である「多摩産材」として学校等の公共施設で積極的に利用するとともに、駅や商業施設など身近なところでの利用を進めています。



また、スギ花粉発生源対策の一環として、平成18年度から「花粉の少ない森づくり運動」を展開しています。「花粉の少ない森づくり募金」「企業の森」「森づくり支援倶楽部」の3つの柱を軸に、都民や企業等の皆様とともに森づくりを進めています。

ぜひ御協力をお願いいたします。

【東京都の総合的な花粉症対策】

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/ringyou/promotion/kafun/>

詳しくは、ホームページをご覧ください。



4 花粉はどんな日に多く飛ぶの？

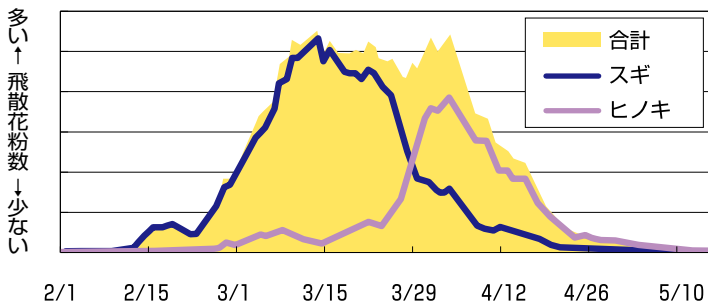
スギやヒノキの花粉飛散時期は、東京では2月から5月上旬までです。花粉の飛散量は飛散を開始してから徐々に増えていき、スギは3月、ヒノキは3月下旬から4月に多く飛ぶ傾向にあります。スギ花粉は軽いため、200キロメートル以上離れた遠くのスギ林から風に運ばれて都心にまで飛んでくることもあります。一般的に次のような日に花粉が多く飛散します。

- ① 最高気温が高めの日
- ② 雨の日の翌日で天気がよい日
- ③ 風が強く晴天で乾燥した日



特に、春一番のような暖かい南風の日には、花粉が多く飛散しますので御注意ください。

【千代田区における過去のスギ・ヒノキ花粉の飛散傾向*】



*ダーラム法（24ページ参照）による花粉測定結果より、過去10年間（平成21年から平成30年まで）の平均的なスギとヒノキ花粉の割合をグラフで表しました。

花粉症のこと

5 花粉症とは？

花粉症は、スギやヒノキなどの花粉によって起こるアレルギー疾患です。

体内に花粉などの異物（抗原）が入ると、それに結合する免疫たんぱく質（IgE抗体）が作られ、異物を排除しようと免疫反応が起こります。アレルギーとはその免疫反応が過剰に起こる状態であり、アレルギーの原因がスギ花粉やヒノキ花粉などの「花粉」である場合に花粉症となります。

代表的な花粉症の症状は、くしゃみ・鼻水・鼻づまり・目のかゆみです。これは、鼻と目が外気に接しているため花粉に触れる機会が多く、さらに免疫反応に関係の深い粘膜組織を持つことから、花粉に対するアレルギー症状が起こりやすいためと考えられています。

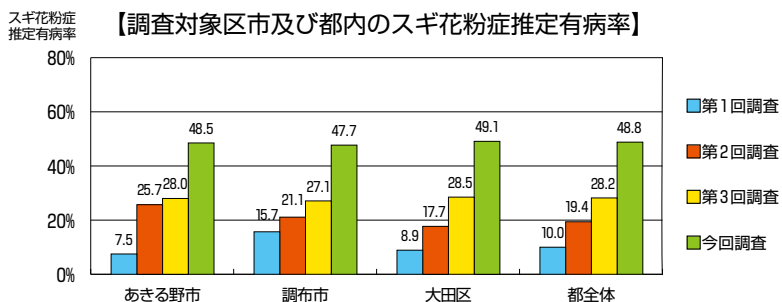
都が、平成14年3月から同年4月にかけて、同じ地区に住んでいる人を対象に行った調査では、花粉症患者は患者でない人に比べ、日常生活で花粉に触れる機会が多いことが分かっています*。

*約600人の方に花粉捕集器を3日間持ち歩いていただき、日常生活における花粉ばく露量を測定しました。

（平成14年実施 ディーゼル車排出ガスと花粉症の関連に関する調査から）

6 花粉症の人は都内にどのくらいいるの？

都は、平成28年度に都内の3地区で花粉症患者の実態調査を行いました。その結果、都内のスギ花粉症推定有病率*は48.8%でした（島しょ地区を除く）。調査を始めた昭和58年度から一貫して上昇しています。



※各回の調査では有病判定の基準や推計方法に一部変更点があるため、推定有病率の変化を単純に比較することはできない。

調査実施年度

第1回調査：昭和58年度～昭和62年度、第2回調査：平成8年度、

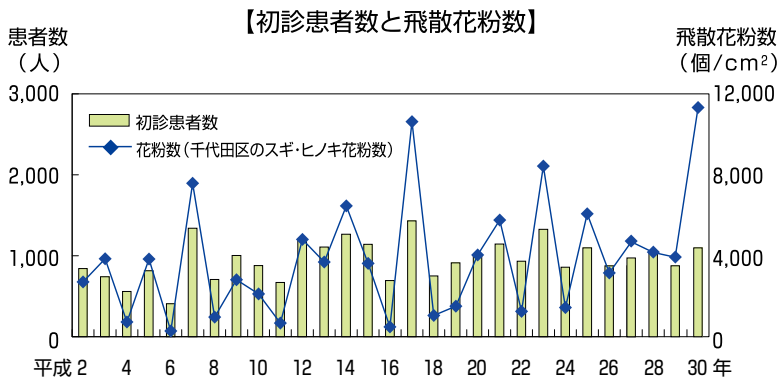
第3回調査：平成18年度、今回調査：平成28年度

【*スギ花粉症推定有病率について】

本調査におけるスギ花粉症推定有病率は、平成29年3月（スギ花粉の飛散時期）に実施した花粉症検診（問診、鼻鏡検査、血液検査）の結果から推計したものであり、何らかの治療や対策が必要な患者の割合ではなく、日常生活に支障がない軽症の方も含んだ有病率です。

7 花粉の多い年は症状が出る人も多いの？

都が、千代田区内の一診療所で行った調査では、花粉症の症状が出て受診する人（初診患者）の数は、飛散花粉数が多いほど増加し、逆に花粉数が少ない年は、患者数も比較的少ないことが示唆されています。



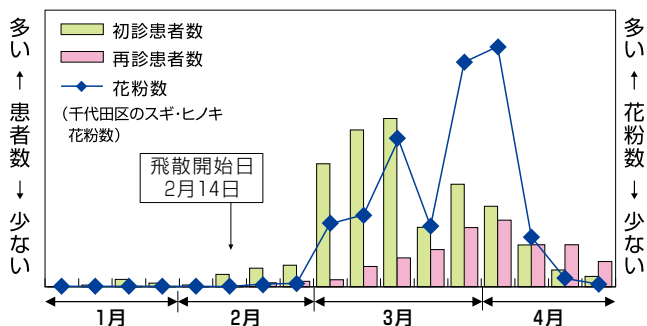
(千代田区内の一診療所で行った調査から)

8 花粉症の症状はいつごろから出るの？

都内でスギ花粉が連続して飛散し始める日（飛散開始日）は、例年、2月中旬ごろです。初診患者数が最も多くなるのは2月後半から3月前半となります。しかし、都が、千代田区内の一診療所で行った平成30年の調査では、飛散開始日（2月14日）の前から、受診する人（初診患者）がみられました。

都は、毎年1月にスギ花粉飛散開始日の予測を行っていただきますので医療機関への受診や服薬の参考としてください。

【花粉症の患者数と飛散花粉数（平成30年）】



* 患者数と花粉数は1週間の合計値
(千代田区内の一診療所で行った調査から)

9 スギ花粉の時期を過ぎても症状がある場合

スギ花粉症の人は、ヒノキ花粉でも花粉症の症状が出ることがあります。その原因は、スギとヒノキが近縁であり、花粉に含まれるアレルギーを引き起こす抗原が似ているためです。

スギ花粉の飛散は4月には少なくなりますが、ヒノキ花粉の飛散は5月ごろまで続きます。そのため、ヒノキ花粉にもアレルギーを持つ人は、毎年、5月ごろまで症状が続きます。

なお、ヒノキ花粉の飛散が終了しても症状が続く場合は、草などの花粉（26、27ページ参照）やハウスダストが原因で症状が出ている場合があります。6月以降も症状が続く方は、改めて医療機関を受診するとよいでしょう。

予防のこと

花粉症は、花粉が原因となりますが、花粉を吸い込んでしまっても、その量が少なければ症状も軽く、服薬等により症状を抑制しやすくなります。

つらい症状を軽減させるには、花粉をできるだけ避けることが重要です。

10 花粉シーズンの生活の心得

まずは、症状を悪化させない生活の心得を身に付けましょう。

①風邪を引かないこと

花粉の飛散シーズン前に風邪を引くと、粘膜の上皮が弱くなり、花粉症の症状がひどくなることがあります。

②お酒を飲みすぎないこと

鼻づまりを悪化させる可能性があります。

③喫煙も控えめに

たばこも粘膜を傷つけます。

④バランスの良い食生活を心掛ける

特定の食材を摂取することで症状が大きく改善するような効果は、現在確認されていません。

このように、風邪やお酒、喫煙などに気を付けるとともに、寝不足、過労にも注意し、規則正しい生活を送ることが重要です。

11 花粉を避ける方法

■ 外出するとき

花粉の飛散シーズンに外出する場合は、マスクやメガネを着用し、花粉が目や鼻などに付かないよう注意しましょう。帽子をかぶることも効果があります。

メガネ・マスク

花粉が目や鼻につかないように注意しましょう。



帽子

頭髪全体を覆える形状にしましょう。スカーフで代用してもかまいません。髪が長い場合は、束ねるなど、頭髪に花粉がつかないように工夫しましょう。

花粉がつきにくい繊維の服

花粉がつきにくく払い落としやすい繊維のものを選びましょう。

■ 家に入るとき

帰宅したときには、洋服や髪の毛に付いた花粉をよく払い落としてから家の中に入り、うがい・手洗い・洗顔をしましょう。



■ 掃除・洗濯・布団干し

なるべく室内に花粉を入れないように注意しましょう。

掃除の際は、掃除機の使用に加え、ぬれ雑巾等で拭くことも効果的です。

花粉の飛散シーズン中、洗濯物はできるだけ屋内に干しましょう。布団は、布団乾燥機の使用が望ましいですが、屋外に出した場合でも、掃除機をかけることで、ある程度花粉を除去することができます。



12 花粉症ではない人も油断大敵

現在、花粉症ではない人でも、花粉を吸い続けていると、やがて花粉症を発症する可能性があります。

花粉症にならないための一番の予防法は、花粉を体内に取り込まないことです。現在、花粉症でなくても、15ページの「花粉を避ける方法」などを参考にして、できるだけ花粉に触れる機会を少なくしましょう。



TOPICS マスクやメガネなどの効果

■ マスク

ガーゼマスクでもある程度有効ですが、花粉症用のマスクはより効果があります。近年では、花粉除去効果が高くなるよう、マスク装着時の顔とマスクの間の隙間を少なくした立体型の製品や、息苦しさを減らす工夫をした製品も発売されています。

マスクの効果

	鼻内花粉数
マスクなし	1,848
ガーゼマスク	537
花粉症用マスク	304

平成13年度厚生労働省
アレルギー総合研究事業
研究報告書
日本医科大学 大久保公裕氏

■ メガネ

通常のメガネでも、使用しない時に比べて眼に入る花粉数を減らすことができます。顔との隙間の少ないものが良いでしょう。サイドカバーが付いたメガネやゴーグルはより効果的です。

メガネの効果

	付着花粉数
メガネなし	29
通常のメガネ	9.8
防護カバー付メガネ	1.8

平成5年度厚生省
アレルギー総合研究事業
研究報告書 雑賀壽和氏

■ 衣類

花粉の付きにくい生地のできた上着を着用するとよいでしょう。羊毛など毛織物の衣類は花粉が付着しやすく、花粉を屋内などに持ち込みやすいことが分かっています。

また、髪の毛に花粉が付かないよう、帽子をかぶりましょう。つば付きの少し深めのものが効果的です。

素材による花粉付着率 (綿を100とした比率)

	付着花粉数
羊毛	980
化繊	180
絹	150
綿	100

平成10年調査
元東邦大学 佐橋紀男氏

治療のこと

花粉症の治療法は、症状を軽減させる対症療法と根本的に治すことを目指す根治療法があります。花粉症の方は、花粉を避けることにより症状を軽減するとともに、適切な治療を受け、飛散シーズンを上手に乗りこえましょう。

13 花粉症かな・・・と思ったら

花粉の飛散シーズンに、眼のかゆみやくしゃみ、鼻水など花粉症の疑われる症状が出たら、まず医療機関で花粉症であるかどうかを検査しましょう。自分で花粉症だと思っても、別の病気である場合や、アレルギー症状であっても、花粉ではなくハウスダストなどの別の物質が原因の可能性もあります。検査をしてから、治療や予防の計画を立てるとよいでしょう。

検査方法は、主に花粉に対するIgE抗体（10ページ参照）の量を調べる血液検査や、皮膚でアレルギー反応の有無を調べるスクラッチテストなどがあります。



14 花粉症の症状を抑える治療

■ 症状が出る前に

予防的な治療として、花粉の飛散開始前または症状の軽い時から、症状を抑える薬（副作用の少ない経口のアレルギー治療薬）を服用する治療法が有効です。これを花粉の飛散シーズン中、継続して服用することにより、症状が比較的軽く済みます。花粉情報（21ページ参照）に注意し、強い症状が始める前から対策をすることが大切です。

■ 症状が出てからは

症状を軽くする薬（抗ヒスタミン薬やその他アレルギー治療薬）の使用が中心です。症状が重い場合には鼻噴霧用ステロイド薬を使うことがあります。

15 副作用が心配なのですが・・・

医療機関で処方される薬や市販薬では、薬によっては眠気などの副作用がありますが、医師の指示や注意書きをよく読み、薬の量、回数、注意事項をきちんと守って服用する限り、健康への大きな影響はないと考えられます。

薬の服用後に気になる症状が出た場合には、医師や薬剤師などに相談しましょう。

また、妊娠中などで薬の使用を控えたい場合には、医師に相談しましょう。

16 花粉症の根治的な治療 (スギ花粉症の舌下免疫療法)

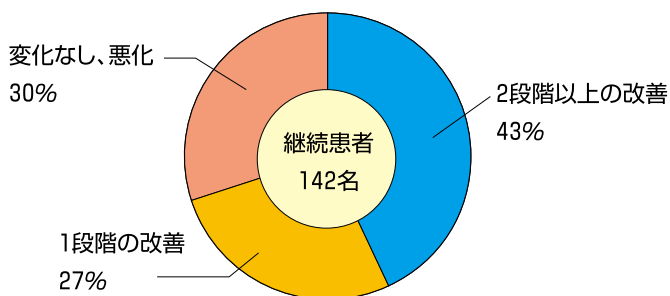
スギ花粉症を根本的に治すことが期待できる治療法として、『アレルギー免疫療法』があります。

日本では、以前から皮下注射法が実用化されていましたが、2年以上通院して注射を打たなければならないなどの理由から、あまり普及しませんでした。

そこで、都ではもっと利用しやすい根本的な治療法の開発・普及を目指し、スギ花粉症の舌下免疫療法の臨床研究を行いました（平成18年6月～平成21年4月）。その結果、症状が消失又は軽減した症例は約7割であり、その有効性と安全性が確認されました。平成26年秋には、舌下免疫療法薬の販売が開始され、保険適用での治療が可能となりました。

この治療法は、皮下注射法に比べて通院回数が少なく、苦痛や重大な副作用の少ないことが特徴です。ただし、花粉症の症状が出ている時は、この治療を始めることが出来ません。詳しくは、医師に相談してください。

【舌下免疫療法の有効性】（研究最終年の効果判定）



東京都の花粉情報

都は、花粉症の予防・治療に役立てていただくため、様々な花粉情報の提供を行っています。

17 どんな花粉情報があるの？

■ スギ・ヒノキ花粉情報

(1) 飛散シーズン前

早めの治療・予防に役立てていただくため、下記の予測を毎年1月に行い、情報提供しています。

飛散総数の予測	シーズン全体の花粉数を予測
飛散開始日の予測	スギ花粉が飛び始める時期を予測
多い日の予測	花粉数のランクで「多い」以上の日数*を予測

*ダーラム法で「30個/cm²・日」以上の日（詳細は24ページ）

(2) 飛散シーズン中（2月～5月上旬）

ホームページでスギ・ヒノキの飛散花粉数について情報提供を行っています。



■ 草本花粉情報

スギ・ヒノキ花粉シーズン後も、夏から秋に飛散する草の花粉の測定を行い、その結果をホームページで公開しています。

18 飛散総数はどのように予測しているの？

都では、以下の情報を組み合わせて飛散総数の予測を行っています。

◎前年の夏の気象

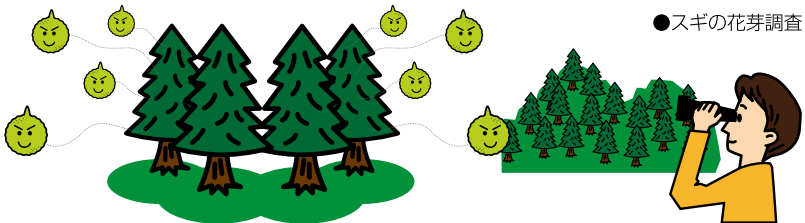
夏に日照時間が多く気温が高いと、スギの花芽がよく成長し、翌年の花粉数が多くなります。逆に、日照時間が少なく気温が低いと、花粉数は少なくなります。

◎前年秋のスギ花芽の状況

スギの花粉が成熟する11月に、花粉を放出する雄花の成長具合や、関東地区のスギ林についている花芽の量を調査し、生産される花粉数を推定します。

◎過去の飛散傾向

スギ花粉の飛散傾向や、地域による飛散数の違いなどを考慮しています。



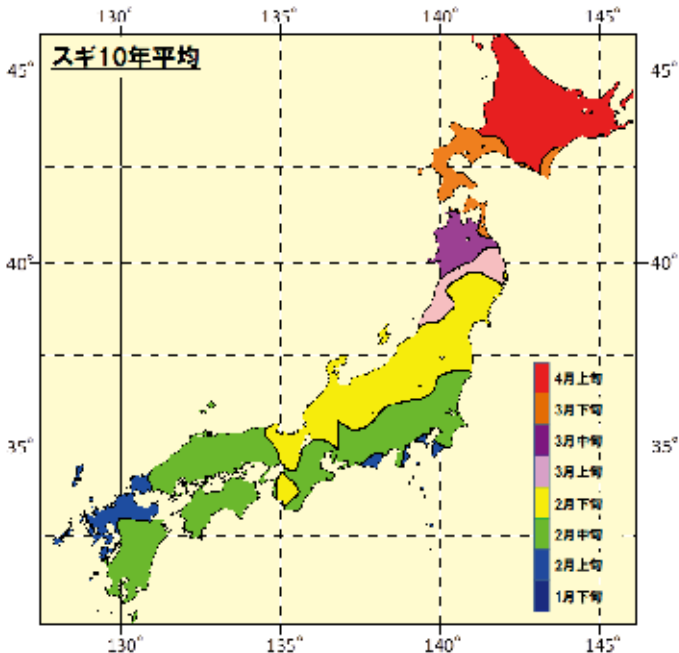
19 飛散開始日はどのように予測しているの？

過去の飛散データの解析結果から、スギ花粉の飛散開始には、スギが休眠に入った後、11月以降の気温の推移が関係することが分かっています。

休眠中のスギは、急激な気温の低下により休眠から目覚め、開花の準備を始めます。気温が低くなるのが早いと目覚めの時期が早まります。また、休眠から目覚めた後の気温が高いと開花が早まり、気温が低いと遅くなります。

都では、毎年1月にこれらの気象条件を組み合わせ、スギ花粉の飛散開始日の予測を行っています。

【スギ花粉前線（平成21年～平成30年平均）】



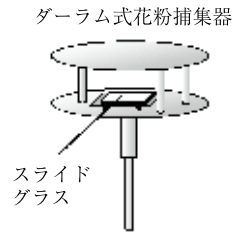
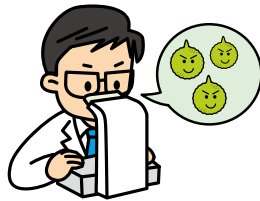
特定非営利活動法人花粉情報協会 提供

20 飛散花粉数はどうに測定しているの？

■ ダーラム法による測定

ダーラム法とは、ワセリンを塗ったスライドガラスを屋外に1日置き、付着した花粉の個数を顕微鏡で数える方法です。花粉数は、1平方センチメートル当たりの個数で表します。都では、昭和60年からダーラム法により測定を行ってきました。

【ダーラム法による花粉観測】



21 花粉が多い、少ないという区分はあるの？

ダーラム法で測定した飛散花粉数と花粉症の症状を解析して定めた、日本アレルギー協会の基準があります。都では、さらに過去のダーラム法による測定結果と花粉自動測定機の測定結果を解析し、下表のランクを設定しました。

ランク	ダーラム法による測定 (個/cm ² ・日)
少ない	10個未満
やや多い	10個以上～30個未満
多い	30個以上～50個未満
非常に多い	50個以上～100個未満
極めて多い	100個以上

(日本アレルギー協会花粉情報標準化委員会の定義を基に、東京都花粉症対策検討委員会で暫定的に作成したもの)

TOPICS 東京都アレルギー情報 navi.

東京都福祉保健局による、アレルギー疾患に関する総合サイトです。患者・家族の皆さまや施設・医療機関の方に、ぜん息、アトピー性皮膚炎、花粉症などアレルギー疾患に関する基礎知識や対応・対策、緊急時対応についての正しい情報を分かりやすくお伝えします。

<ホームページアドレス>

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/allergy/>

The screenshot shows the homepage of the Tokyo Allergy Portal Site. At the top, there is a navigation bar with the site name '東京都アレルギー情報navi.' and a search bar. Below the navigation bar, there is a main banner area with a cartoon character and text: 'アレルギーについて 正しく理解して 正しい対応をしましょう'. To the right of the banner, there are two columns of text: 'アレルギーのしくみ' and '花粉症のしくみ'. Below the banner, there is a grid of buttons for various allergy types and search options. The buttons are arranged in two rows: '疾患で探す' (Search by disease) and '目的で探す' (Search by purpose). The '疾患で探す' row includes buttons for '食物アレルギー', '小児ぜん息', '成人のぜん息', 'アトピー性皮膚炎', and 'アレルギー性鼻炎・アレルギー性結膜炎・アレルギー性耳炎'. The '目的で探す' row includes buttons for 'アレルギーを知りたい', '病院・施設を探したい', '検査を受ける', '治療法を知りたい', and '緊急時の方を呼び出す'. At the bottom of the page, there is a 'お知らせ' (Notice) section and a 'よくある質問' (FAQ) section.



その他の花粉症を起こす植物

花粉症を起こす植物は多く知られており、これまでにおよそ60種類が報告されています。ここでは、スギ・ヒノキ以外の主な原因植物を紹介します。



カモガヤ 〈イネ科〉

◇花 期：5～7月ごろ

◇生 育：道端や草地

別名は、オーチャードグラス。

牧草として栽培されていますが、野生化したものもよくみられます。



ネズミホソムギ 〈イネ科〉

◇花 期：5～7月ごろ

◇生 育：河川敷や公園など

別名は、イタリアンライグラス。

ネズミムギとホソムギの交雑種で、牧草として栽培されているものが、野生化しました。



ススキ 〈イネ科〉

◇花 期：8～10月ごろ

◇生 育：山野

別名は、尾花、萱、茅。

秋の七草の1つ。多年草で、高さ1～2mに達し、大きな株立ちとなって大きな群落となり、ススキの原を作ります。



カナムグラ 〈アサ科〉

◇花 期：8～10月ごろ

◇生 育：道端や荒地など

別名は、ジャパニーズホップ。

蔓性の草で、葉や葉柄つるに下向きの刺ようへいがあります。



ブタクサ 〈キク科〉

- ◇花 期：8～10月ごろ
- ◇生 育：道端や河原
別名は、ラグウィード。
秋の花粉症の原因となることが多く、
午前中に飛散します。



ヨモギ 〈キク科〉

- ◇花 期：8～10月ごろ
- ◇生 育：市街地、道、堤防など
別名は、モチグサ、エモギなど。
多年草であるため、1年草のブタクサ
より、繁殖は旺盛です。



ハンノキ 〈カバノキ科〉

- ◇花 期：1～3月ごろ
- ◇生 育：山野の低地、湿地、沼に自生
別名は、ハン(榛)、ヤチハンノキ(谷地
榛の木)。飛散時期がスギ・ヒノキと重複
するため、見逃されやすいと言われて
います。

TOPICS 草の花粉にも御注意！

イネ科の花粉や、キク科のブタクサ、ヨモギなどの花粉は、スギやヒノキ花粉のように遠くへは飛散しませんが、生育している付近では多くの花粉が飛んでいます。これらの植物の花期には、あまり近づかないよう注意しましょう。

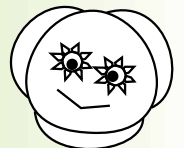


花粉カレンダー（東京都近辺）

花粉症の原因となる主要な植物の花粉飛散時期についてまとめました。予防対策の参考としてください。



	スギ	ヒノキ	イネ科	ブタクサ	ヨモギ	カナムグラ
1月						
2月						
3月						
4月						
5月						
6月						
7月						
8月						
9月						
10月						
11月						
12月						



この冊子について、御意見・お問合せ等がございましたら
以下までお寄せください。

(あて先) 169-0073
東京都新宿区百人町三丁目24番1号
東京都健康安全研究センター企画調整部
健康危機管理情報課

電話 (03) 3363-3487

FAX (03) 5386-7427



古紙・パルプ配合率70%再生紙を使用しています

リサイクル適性[Ⓐ]

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

東京都の花粉情報

◎スギ・ヒノキ花粉、イネ科・キク科などの草本花粉の測定結果や、花粉症対策の情報等をホームページに掲載しています。
<ホームページアドレス>

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/allergy/>



2019年版 花粉症一口メモ

2019年1月発行

登録番号 (30) 26

編集・発行 東京都健康安全研究センター企画調整部
健康危機管理情報課

東京都新宿区百人町三丁目24番1号

電話 (03)3363-3487

印刷所 有限会社雄久社

電話 (03)5451-7030
